
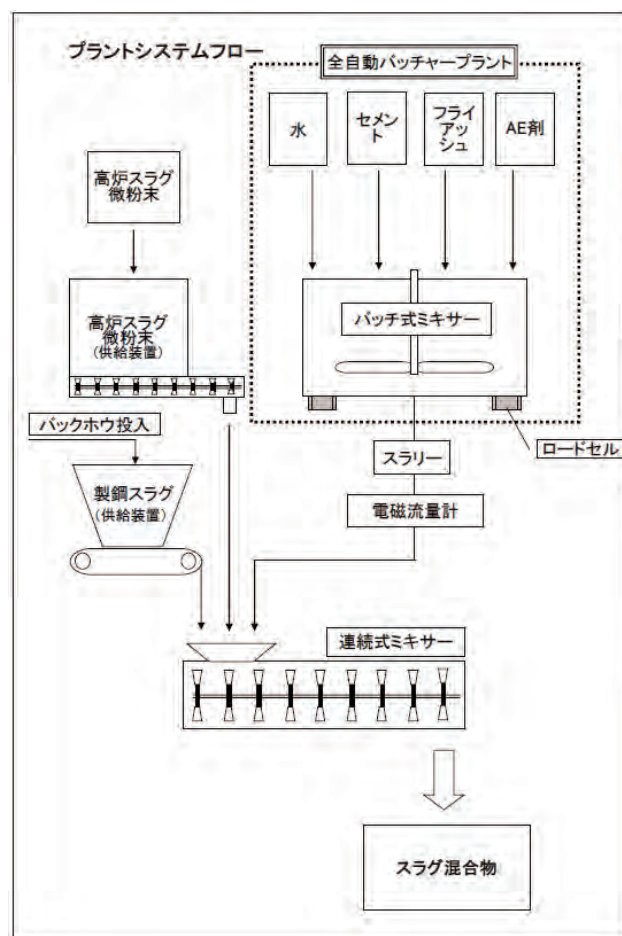


整理 No.	10	分類	「製鋼スラグ」	
会社名	株式会社 シンコー			
担当者	工事課長 小笠原 陽			
連絡先	TEL	022-295-1708	FAX	022-295-1709
	E-mail	a.ogasawara@shinko-kenzai.com		
技術の名称	人工石材製造工			
概要 (150字程度)	某製鉄所内にて副次的に発生する製鋼スラグを骨材とした水和固化体を作製し、港湾工事の被覆石や捨石として利用するもの。 固化体は 300～500mm の転石状を有し、特殊プラントにて混合し、敷均し、養生、小割の工程で行う。			
技術登録等	特開 2013-170105(P2013-170105A)			
技術の概要	<p>当石材の製造工程は、セメントとフライアッシュを混練水で混合してスラリーを生成し、このスラリーと製鋼スラグ及び、高炉スラグ微粉末とを連続式ミキサーに供給し、混練・排出することにより、連続的にスラグ水和固化体を製造することを特徴とする方法である。</p> <p>混合後の性状は生コンクリート状を有し、品質管理試験についても生コンクリートの試験項目を参照している。硬化後は養生期間を経て大型ブレイカー等で小割し、300～500mm の粒径で人工的な石材を作製する。</p>			
次頁あり	 <p>写-1 人工石材ストック状況</p>			

製造プラントについて下図に示す。



技術の概要
(つづき)

図-1 プラントフロー図

機械設備は概ね二つの構成から成り立っており、スラリーを製造する全自動プラント、スラグを供給・混合する連続式プラントの組合せにより混合物を作製する。

混合物は生コンクリートの試験項目に準じており、スランプ値、空気量、一軸圧縮強度等の試験を行う。



写-1 混合物品質管理試験

<p>技術の概要 (つづき)</p>	
	<p>図-2 混合後の製造フロー</p>  <p>写-2 人工石材</p> <p>混合物は一定高さに敷均し、鉄板付きバケットにて切目を入れ養生を行う。固化後は切目に添い大型ブレイカーにより一定の粒径で破碎し、集積を行う。固化体は強度試験の品質確認後、港湾工事の被覆石や捨石に利用される。</p>